

「居場所提供型」女性人材育成プログラム事業【豊田市】

総事業費	2,200 千円
交付金額	1,650 千円

地域の実情と課題

女性の年齢階級別労働力率は、20歳代後半から30歳代にかけて低下し、年齢が上がるに連れて再び上昇するM字カーブを描いているのが全国でも一般的な状況だが、全国や愛知県と比較した場合、当市におけるM字カーブはより深い状況であり、今もなお「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識が強く残っている地域であることが課題である。

事業の特徴

「①居場所提供を兼ねた講座開催、②個別面談、③社会資源とのマッチング、④交流会」の一人ひとりへの一連支援を行うことで、着実な女性活躍に繋げる。このことにより、講座やセミナーで陥りがちな一方通行の支援ではなく、一人ひとりに寄り添う、「誰一人取り残さない支援」による女性活躍が促進できることが特徴である。

事業の効果

前述の【目標】に記載のとおり、数値目標こそ達成できなかったが、参加者アンケートにより講座が役に立った、満足したと回答した人がともに99%と高い水準であり、参加者の再活動や再就労の意欲を呼び起こすことができたことは実績として評価できる。また、第三者委員による外部評価では「女性ならではの悩みに寄り添い、支えてくれる第三の場は相談しやすくよい。」「同志と協同して解決できたり、継続の励みになる点も良い。」との回答から、目的に合致した事業実施ができたと感じる。

目的・目標

【目的】20～40歳代の「結婚出産を機に離職中の女性」及び全年齢層の「貧困等により孤独や不安を抱える女性」を対象として、女性活躍を阻む要因を解消するため講座や相談会を実施し、再活動や再就労に繋ぐ支援を実施する【目標】①受者数(アウトプット) 受講定員の70% → 294人/600人(30回×20人)=49% ②就労等の社会活動を始めた女性(アウトカム) 再活動等希望者のうち50%→ 7人/38名=18.4%

連携団体

NPO法人ブルーバード
→業務委託

豊田市役所産業労働課
→事業の宣伝及び社会資源とのマッチング等での連携

今後の課題

受講生が主体的に参加し、社会活動について考えられる講座とするため、一律の募集定員とするのではなく講座内容ごとに定員を定める必要がある。また、個別支援を充実させ、支援者とともに出口を模索できる機会を多く創出する必要がある。

事業の概要

豊田市は「居場所提供型」女性人材育成プログラム事業の事業名を「éclat」とし、「①居場所提供を兼ねた講座開催、②個別面談、③社会資源とのマッチング、④交流会」等、一人ひとりへの一連支援を行うことで、着実な女性活躍に繋げる事業を行った。

①居場所提供を兼ねた講座開催

困窮等の女性がアプローチしやすいテーマで講座を開催し、社会とのつながりや再活動の実現を自覚できる女性の居場所を創出した。木曜日・土曜日開催として平日、休日の日程を用意し、参加者の選択肢を増やした。また参加者の中で面談の必要性のある対象者を選考し、②以下の取組へ繋げた。

木曜開催 10:00~11:40

日にち	講座名	講師	内容
1/26	女性と身近なDVを知る ～我慢しない生き方について 考えよう～	水野 みどり キャリアコンサルタント	我慢にはする意味のあるものとなないものがあります。それをどう見分けるのか、身近なケースを参考に自分らしい生き方を考えてみましょう。
2/9	しあわせ体質のはぐくみ方 ③ ～捉え方で変わる世界～	堀島 恵 日本アドラー心理学会員	事実は1つでも、人の数だけ捉え方はあります。脳や心の仕組みを上手く使いながら、よりしあわせ体質な捉え方を身につけていきましょう。
3/2	本気でわたしらしく生きる! ③	梶島 貴子 キャリアコンサルタント	今の生き方にモヤモヤする、もっとわたしらしい生き方を探したい方へ。人間の心理メカニズムを紐解きながら、自身の未来を変えていくコツを考えていきます。

👉木曜開催の講座内容

②個別面談

キャリアコンサルタント等との1対1の面談を実施。面談では、女性の抱える悩み（孤立不安、貧困不安、生活不安、コロナ禍での再就職、仕事を始める家事と子育ての両立不安等）をカウンセリングし、個々の生活状況に合わせた解決策を提案した。

③社会資源とのマッチング

個別面談の結果、社会活動を始めると必要となるスキルアップや自信創出につなげる必要性がある女性に対して、技能獲得のための研修、就労支援相談窓口、福祉的窓口、市民活動団体などの社会資源とのマッチングを行った。活動内容は適宜確認した。



👉4期に分けて作成したチラシ



👉交流会の様子

④交流会を年2回開催した。éclat参加者で話しやすい環境を作り、同じ悩みを抱える女性同士で近い将来の道筋を現実的・具体的に考えるきっかけとなった。